

# 「インターンシップ推進による産業人材の育成」 (H18. 6～)

【幹事】 長崎県 産業労働部 産業政策課

【参加県】 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、山口県

## 目的

経済活動が県域を越えて行われる中、九州各県の大学等で学ぶ学生がインターンシップを体験する際、体験先を地元企業だけでなく九州広域で選択できる体制(=広域インターンシップ)を整備することにより、将来の九州地域を担う人材を九州各県が協力して育成し、産業振興を推進していく。

## 取組内容・成果

### 【概要】

九州各県のインターンシップ推進組織等を通じて、受入企業リストの交換、受入マッチング及び連絡調整を行うことにより、九州各県大学生の県域を越えたインターンシップを実施。

### 【年度別実績(参加数)】

年度	事業所数	大学数	学生数(名)
H19	22	14	22
H20	59	26	70
H21	79	27	93
H22	97	28	118
H23	86	32	126
H24	68	28	83
H25	77	29	107
H26	97	34	148
H27	78	32	121
H28	86	42	130
計	749	292	1,018

九州・山口9県による広域インターンシップ推進体制と、各県を繋ぐ横の連携体制が構築されている。

平成29年度も継続して広域インターンシップを実施した。

### 【受入先の感想・意見】

- ・就業意識が高くなっている。
- ・作業をよく理解し先の準備ができた。入社して欲しいと思った。
- ・学ぶ態度が素晴らしく、新入社員が刺激を受けていた。
- ・挨拶など大学により差があった。
- ・インターンシップで何をしたいのか明確にして欲しい。 など

### 【参加学生の感想・意見】

- ・親切に接してもらった。会社の雰囲気良かった。
- ・将来の進路を考える貴重な機会になった。
- ・業務がどのように役立つのか、なぜやるのかを説明してくれた。
- ・もっと幅広い業務を経験したかった。 など

※平成28年度 長崎県実施結果  
(県内・県外学生全般) アンケート

### 【事前セミナーの様子】



## 今後の課題・取組

9県による広域インターンシップの推進・連携体制を有効に活用し、引き続き事業を継続する。